

子どもの強みを活かす保育の工夫

～UDLの視点で子どもが表現を自己調整した実践事例から～

我々保育者は、日々子どもたちに心を寄せて、個に寄り添った保育を心がけています。しかし、その保育内容は多様化が急速に進む現代社会に生き抜いていく、これからの子どもたちにとって最適なものなのでしょうか。平素の園生活で見せる子どもの多様な状況への対応や、子どもの本当のよさ（強み）を活かす保育のあり方に、悩みながらも自分なりに工夫されている先生が多いことと思います。

そこで、島根県内で幼児期における特別支援教育の研修会を数多く行っている島根大学教育学部附属学園学習生活支援研究センター 宮崎紀雅主任を講師に、本研修会を企画しました。幼児教育や就学へつながる時期において、子ども一人一人の本当のよさ（強み）をどう捉え、保育場面でどう活かしていったらよいか。今回はアメリカのCASTが提唱しているUDL（学びのユニバーサルデザイン）の視点を取り入れて、子どもが表現する場面で表現方法を自己調整した本園での実践事例もふまえながら講演いたします。

幼児期の子どもの強みを活かす保育の工夫について、研修会を通して一緒に学び合い、皆様とわいわいガヤガヤとお話できたらと思います。ぜひ、ご参加をお待ちしています。

副園長 太田 泉

2026

日時

12/18(金) 14:30 ~16:50

14:30 14:45 15:45 15:55 16:35 16:50

受付	講師講演	休憩	語り合い ※4グループに分かれて 本園教諭が進行します	質疑応答
----	------	----	-----------------------------------	------

講師



宮崎 紀雅

島根大学教育学部附属学園
学習生活支援研究センター主任

- 場 所：島根大学教育学部附属幼稚園 遊戯室
駐車場：島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程校庭
- 参加費：無料（事前申し込みが必要です）
- 申し込み締切：令和8年12月4日（金）
※2次案内はいたしません。当日忘れずにお出かけください。
- 天候不順や感染症等によって、やむを得ず研修会の内容を変更したり中止したりする場合には、申込時に登録いただいたメールアドレスにてお知らせします。

○後 援：島根県教育委員会・鳥取県教育委員会・松江市教育委員会
島根大学教育学部附属山陰教員研修センター

主催 島根大学教育学部附属学校園

お問い合わせはこちら

島根大学教育学部附属幼稚園 副園長 太田 泉

〒690-0882 島根県松江市大輪町416-4

電話：0852-29-1120

お申し込みは
フォームから

